

おれは、さみしくなると、

ままのにおいをくんくんかぎます。

やさしいかおりがして

「こころがぽかぽかしてきます。」

れこせん、おまは、

かふえをはじめたから、

あまいけーきのにおいがします。

おしごとがんばつてね。

山本十色（小1 加賀市）

わあ!! ありがとう。

加齢臭じやなくて良かつたわ（笑）

十色の匂いも赤ちゃんの時と  
はおあかとき

せんぜんか  
全然変わつてなくて

このまま成長してほしくないような、

早く大きくなつてほしいような…。

まだまだ沢山、  
甘えてくださいね。

山本  
早希<sup>さき</sup>  
(母)

「学校へ行きたくない」

入学式の次の日から

泣きながら登校していただけど、

今では「早く行こう！」

と言つて毎日家を出でているね。

とてもかつこいいよ。

これからも、はるとが毎日楽しくいけるように  
応援しているよ。

中村 志織（母）

さいしょは、こわくてないでいたけど、

いつもえがおで

おうえんしてくれたから、

がつこうにたのしくいけるようになつたよ。

ともだちもいっぱいできて

とてもたのしいよ。

おかあさん、ありがとう。

だいすき。

中村 悠仁（小1）  
（羽咋市）

ママとよる話すのがすき。

ママはしごとでおそいから

ふとんのじかんがたのしみ。

もつと話したいけれど、ねちゃうんだ。

ずっとよるだといいな。

あつ、でも学校に行けなくなつちゃうから、

ごめんねママ、がまんしてね。

三浦 みうら  
旺祐（小2）おうすけ  
金沢市

ママも布団で話す時間が

一日で一番好き。

ぎゅっとできるのも嬉しい。

じつ実は旺祐が寝たあとも

ママの幸せ時間は続いていて、

寝顔を見たり

ほつぺたをさわつたりしています。

大好きな学校のお話をまた明日も聞かせてね。

三浦 真樹（母）  
まき

きりこつくつてくれてありがとう。

じいじ大きだよ。

きりこが光ってかつこいいね。

ちようちんが、

ひとつひとつとれるのがびっくりした。

わかいものがしらは、

ぼくに、まかせてね。

らいねんもまつりがたのしみだよ。

**大目 智寛（小2 輪島市）**

じいじもちひろのきりこをつくられて  
とつてもうれしかったよ。

そして、ちひろがたのしそうに  
きりことあそんでいるのをみてうれしかったよ。  
じいじのいえにきたとき、  
ちひろときりこであそぶのを  
たのしみにしてます。

**大目 英雄（祖父）**

いちねんはんまえ  
のとほんとうじしん  
ばあばの侏州の家も全壊。  
一年半前の能登半島地震。

ぼくが赤ちゃんのときになっていた部屋も、  
あか  
まあまあとお参りしていた仏間も、  
まい  
ぶつま  
へや

みんな消えた。  
き

でもぼくは、珠洲のことを忘れないよ。

・R (小3 金沢市)

ママが育つた珠洲市。  
ばあばが一生けん命に生きた珠洲市。  
地震で家は全壊し、  
想い出のつまつた品々は消えたけど、  
心の中の想い出までは消せません。  
怜央の赤ちゃんの時のこともね。

いつもお仕事をがんばってくれて  
ありがとう。

パパが帰かえつてくると

家のなかがぱっと明るくなります。

たとえ言葉が少なくて、  
ことばすく

そのそんざいだけで安心できるのは、  
あんしん

きっとパパが家族のことを  
大切に思つてくれてゐるから。

ゲエン クインマイ(小4)  
能美市)

能美市

あなたが笑うと

家のなかが春のように明るくなります。

どんな小さなことでも

「聞いて聞いて！」

と話しててくれる時間が、

パパやママにとつて一番の幸せです。

これから先、  
さき

うまくいかないことがあるかもしれないが応援するよ。  
おうえん

グエン ドウツクデー(父)

お父さんの消ぼうのお仕事のしれいんは、  
助けてつて声を受け取る

いちばん  
しょ  
ひと

テレビを見て  
み  
し  
つ  
たよ。

いちにしひごと  
一日仕事で会えないのはさみしいけど、あ

たくさんの人の命を

お父さんの声で助けてあげてね。

大好き。  
だい

稻川 華(はな) (小4) 珠洲市

興味をもつてくれてありがとう。  
今は消防車や救急車に乗つていなければ、  
指令員の仕事に誇りをもつてているよ。

これからも声で人を救う

# 「見えないヒーロー」

として頑張るね。  
かんぱ

大好きだよ。

稻川 健太郎（父）

兄ちゃんはいいよね、いつも新品ばかりで。

でもね、兄ちゃんがきれいに着てくれたから、

ぼくもきれいなまま着れるんだよ。

スイッチ2をゲットしたら、

ぼくのだけど、きれいに使つて、かしてあげるからね。

松原

大樹

(小5)

小松市

たいへんきょうしゅく  
大変恐縮ですが、

スイッチは貸してほしいです。

大樹が着ているのを見ると、

その服を思い出して

懐かしい気持ちになるよ。

その服には、俺の思い出が詰まっているけど、

これからは、大樹の思い出でいっぱいにしてね。

松原

大樹

(兄)

ねえ、ババの夢つてなに。

わたしは、夢はあるけれど、

年をとつたら夢はなくなるの？

いつも妹のりりかやわたしの

面どうを見ているけど、

やりたいことはないの？

あつたらわたしがかなえてあげる。

だから長生きしてね。

八島 彩寧（小5 羽咋市）

ババの夢、それは、長生きして、  
彩寧の夢の実現を見届けることかな。  
今は家族が優先。

どんな応援も惜しまないよ。

日常生活に感謝して  
彩寧や凜果が笑顔でいてくれることが  
何よりババの幸せだから。

八島 妃富（祖母）

幸月という名前は、  
なまえ

三月に亡くなつた淳子ばあちゃんのお母さんの  
名前をもらつたね。

大好きだったから

突然いなくなつてとても悲  
わたし なまえ  
私の名前が

命をつないでいるような気がするから、  
名前を大事に幸せになるよ。

山岸 やまざし  
幸月 さつき  
(小5) 羽咋市

幸月（小5）

羽咋市

お腹の赤ちゃんの名前なかあかなまえ

幸月をもらいたいことを報告したら、  
おばあちゃん涙なみだを流ながして

よろこ  
喜んでくれたよ。

「こちらつ、幸月！」

つて言つてみたいと笑つてたなあ。

ご先祖様からいたただいた名前、  
思いも受け継いで幸あれ！

山岸 あき子<sub>こ</sub>  
(母)

しん災から一年半。  
さい  
いちねんはん

あの日、何事にもあきらめないで  
むあきき  
向き合おうって決めたよね。

こうがくねん  
まだまだ失敗<sup>しつぱい</sup>ばつかりで  
高学年<sup>こうがくねん</sup>で引っ張る立場<sup>たちば</sup>になつたのに、

落ち込むわたしに、

いつも、大じょう夫！って  
応援してくれてありがとう。  
おうえん

10

愛奈

(小5)

能登町

にげる言葉を言わないで、  
苦手な事も努力して姿を  
にがてことどりよくすがたみ

上を見すぎても、うつむきすぎても  
つまずいて転んでしまうよ。

だから、真っすぐ前向いて、

今、目の前にあることにチャレンジしていこう。  
大じょう夫！

重國  
千鶴ちづる  
(母)

お母さんが病気でたおれてから  
救急車の音がきこえると、

お母さんは大丈夫かなと  
心配になっちゃうよ。

お母さんのこと毎日いのつています。

たおれませんようにと。

だから一生のおねがいです。

長生きしてください。

勝山 千暖（小6） 小松市

きゅうきゅうしゃよ

求急車を叫んでくれて、おいがどん

あたり前の日々が

ひぐりせぢたね

きゅうひ  
急にさいごの日になつてしまふから、

これから私の一生をかけて

あなたがひとりで生きられるようになります。

勝山瑞繪(母)

将来、私は、  
美容師になろうと思つてゐるよ。

もしなれたら

家の横に店を建てて

近所のおじいちゃんやおばあちゃんの  
髪の毛もやつてあげたいな。

もちろんママの髪の毛もやつてあげる。  
白髪染めなら任せてね。

松島 春花（中1 宝達志水町）

宝達志水町のカリスマ美容師、

いいんじやない？

外出が難しい人のために

出張サービスもいいかもね。

ママも何か手伝えるかな？

自分の夢が人のためになるなんて

ステキだね。

白髪染め、若見えでお願いします。

松島 裕子（母）

仕事以外で

まいにち  
なや  
毎日こんなに悩むなんて

思わなかつたけど、

弁当作りは奥深い。  
べんとうづくり  
みば  
あじ  
おくぶか

見栄えも味もイマイチだけど、  
空の弁当箱に励まされて

続ける事が出来ます。

もう少しお付き合いよろしくね。

茶畠 明 (父)  
ちやばたけ あきら

アスパラベーコンを入れてと言つたら

その日から毎日

卷之三

まいあさひと  
毎朝一つずつ焼く手間もあるのに  
つくつ作ってくれてありがとう。

**最初の頃からは考えられない程**

完成度が上がった弁当を  
明日も開きます。

茶畠 栄介(中3) 金沢市

震災が起こつた際、

周りの大人ですら、困っていたのに、

お前は、弟妹を自分の腕で囲んで、

安心させてくれた。

あと、避難所へ着いても、受付をする等、

人々に貢献したお前を

ほこ 誇らしく思つてゐる。

専門学校でも力を活かせ。

宮本

大希（中3）

志賀町

弟妹を守るのが兄の役目、

われ

俺は、そう思つてゐる。

そして、困つている人を助けるのが

ひととして更に成長する第一歩だと思つう。

俺は今実家には居ない。

つまりお前の番だ。

頑張れよ。

お前は自慢の弟だ。

宮本

一星

（兄）